OLYMPUS®

CAMEDIA

キャメディア

スマートメディア・リーダ/ライタ

MAUSB-2

CD-ROM

はじめに

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品はUSBポートを装備したIBM PC/AT互換機、NEC PC-98NX、Macintoshなどのパソコンに接続し、スマートメディアをリード / ライトするための装置です。
ご使用になる前に必ずこの説明書をよくお読みいただきますようお願いいたします。

主な特長

パソコン本体で最新のインターフェースであるUSBポート(Universal Serial Bus)を採用し、デジタルカメラ等でスマートメディアに保存されたデータを高速で転送できます。

本取扱説明書をお読みになる前に

- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点、誤り、記載もれなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複写することは、個人としてご利用になる場合を除き、禁止されています。また、無断転載は固くお断りします。
- 本製品の不適当な使用により、万一損害が生じたり、逸失利益、または第三者からのいかなる請求に関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品の故障、オリンパス指定外の第三者による修理その他の理由により生じた画像データの消失による、損害および逸失利益等に関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
- Windows 98 はマイクロソフト社の登録商標です。
- IBM PC/AT は IBM 社の商標です。
- Apple と Macintosh はアップルコンピュータ株式会社の登録商標です。
  (Mac OS と漢字 Talk はアップルコンピュータ株式会社の商標です。)
- NEC PC-98NX は株式会社日本電気の登録商標です。
- SmartMedia™ は (株)東芝の商標です。

目　　次

ご使用上の注意 4
中身を確認しましょう 7
各部の名称 8
For Windows 98 ..... 9 – 16
導入の手順 9
パソコンの電源を入れる 10
パソコンとの接続（IBM PC/AT 互換機） 10
パソコン使用環境 10
デバイスドライバのインストール 11
基本操作 14
Windows 98 上の操作 15
For Macintosh ..... 17 – 23
導入の手順 17
パソコンの電源を入れる 18
デバイスドライバのインストール 18
パソコンとの接続 21
基本操作 22
トラブルシューティング 24
製品の仕様 25

ご使用上の注意

安全上のご注意

《必ずお読みください》

この説明書では、あなたやほかの人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を示しています。本文中の記号の意味は、次のとおりです。

■本文中の記号の説明

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容を示しています。また、物質的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- この説明書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気付きの点がございましたら弊社の営業社員までお申し付けください。
- 本製品の故障、誤操作、不具合、あるいは停電等の外部要因にて生じた損害等の純粋の経済的損害につきましては、弊社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■感電を防ぐために

⚠警告

- 本製品のケースは外さないでください。手で触れると感電することがあります。
- 本製品を分解したり、改造しないでください。感電や火災、故障、事故の原因となります。

⚠注意

- 内部に液体をこぼしたり、金属や燃えやすい物が入らないようにご注意ください。火災や感電、故障、事故の原因となります。

■異常のときは

- 万一、異常な音がするとき、煙が出るとき、異物が中に入ったときはパソコンの電源を切り、コネクタを抜いてお買い上げ店、またはお近くの弊社サービスステーションまでご連絡ください。

■使用場所、保管場所について

- 極端に暑いところや寒いところでの使用や保管は避けてください。
- ごみ・ほこりの多いところ、直射日光の当たるところでの使用や保管は避けてください。
- 振動の激しいところ、不安定なところでの使用や保管は故障の原因になりますので、避けてください。
- 強い磁気の発生するもの（モーター、トランス、テレビ、スピーカー、磁石など）のそばに近づけると、誤動作の原因になりますので、避けてください。
- 積み重ねたり、密閉されたところでの使用は避けてください。

■輸送時のご注意

- 輸送時にはカードが抜かれていることを必ず確認してください。
- 輸送時にはご購入時に梱包されていた、専用のダンボール箱を使用してください。
- 本製品は精密機器ですので、振動や衝撃を加えないようにご注意ください。

■プラスックケースのお手入れ

- プラスチックケースにはシンナー、ベンジンおよび殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。変質したり、塗装のはがれる原因となります。
- プラスチックケースや前面パネル部の汚れは、柔らかい布などで拭いてください。汚れがひどいときは、水で薄めた少量の中性洗剤を柔らかい布などにつけて拭き、あとでから拭きしてください。
- お手入れの前には、パソコン本体からＵＳＢコネクタを抜いてください。本製品のＵＳＢコネクタがパソコン本体に接続されている時にお手入れすると、感電の原因になります。

スマートメディアのフォーマット

デジタルカメラでご使用になるスマートメディアは必ずカメラ側でフォーマットをしてください。パソコン側でフォーマットをした場合カメラで認識されない場合があります。

スマートメディアの取り扱いの注意

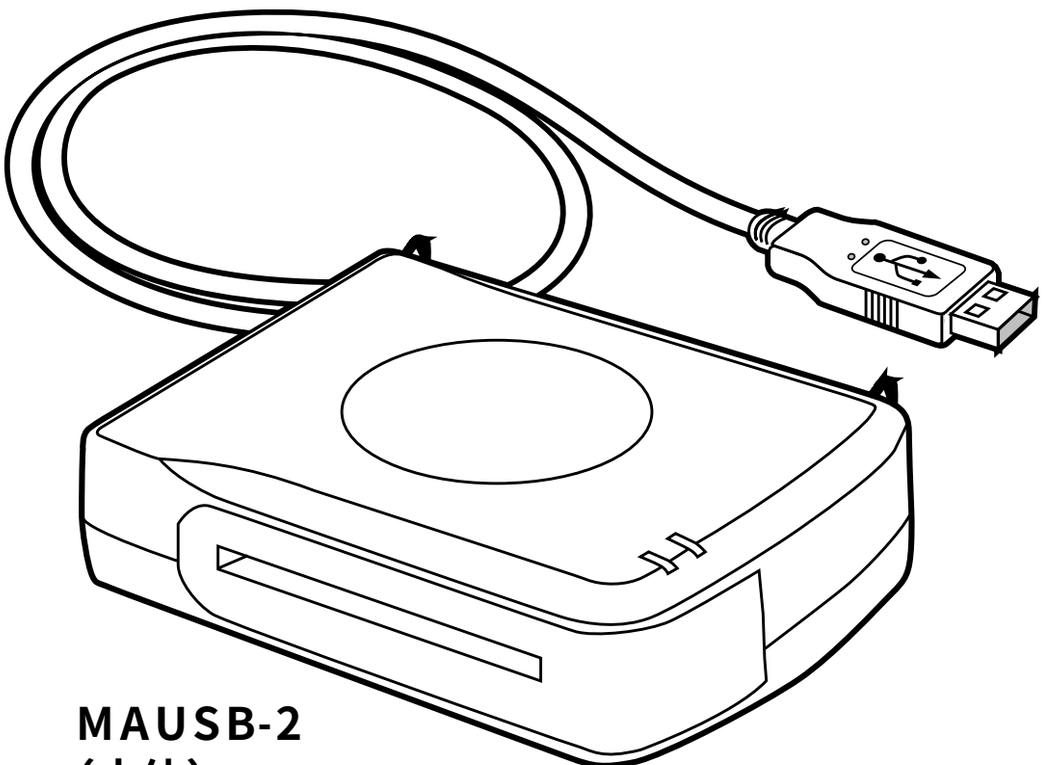
スマートメディアは接触部がむき出しになっている為、取り扱いには十分に注意してください。

USB コネクタの取り扱いの注意

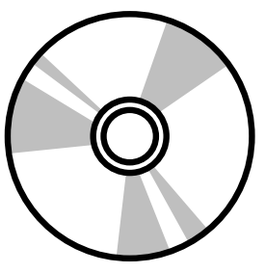
USB コネクタの端子に直接手を触れないでください。本製品やパソコンの故障の原因となることかあります。
USB コネクタを抜くときは、コネクタの両端を指で押さえながら抜いてください。ケーブルを引っ張ると、故障の原因となります。

中身を確認しましょう

本製品には、以下のものが付属しています。

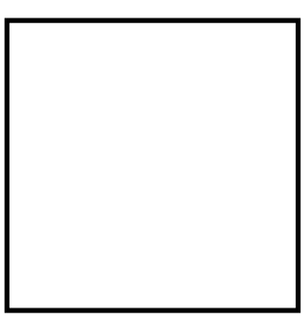


MAUSB-2
（本体）

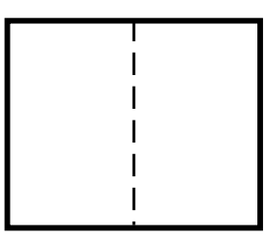


CD-ROM
（デバイスドライバが
納められています。）

説明書（本書）

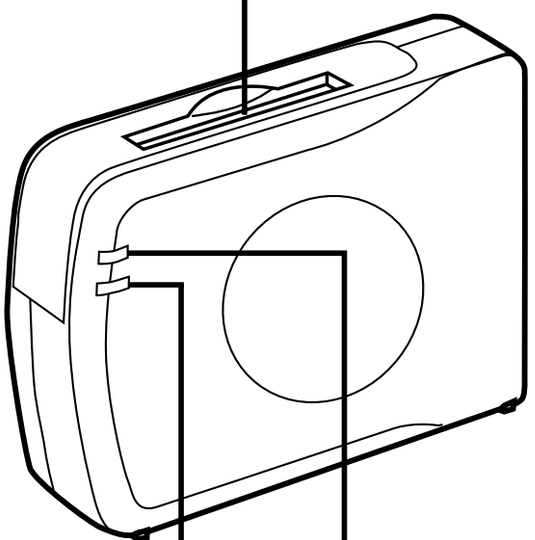


保証書



愛用者登録カード

各部の名称

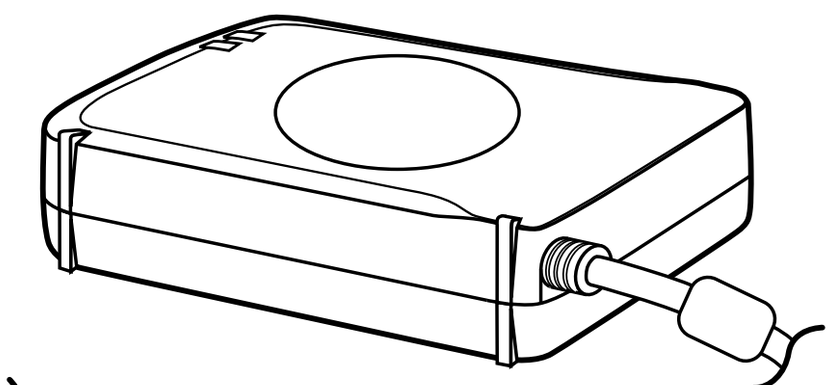


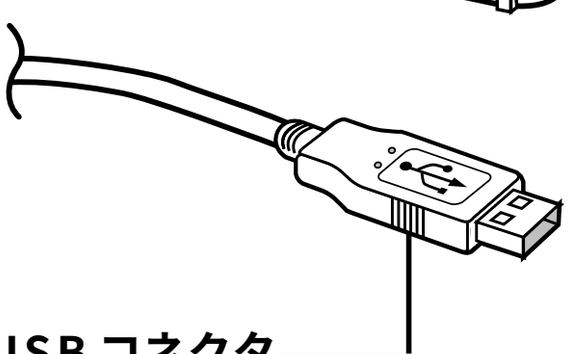
カードスロット

スマートメディアを挿入する
スロットです。

アクセスランプ

パワーランプ





USB コネクタ

USB コネクタをパソコン本体
に接続します。

導入の手順 (for Windows 98)

1 .... パソコンの電源を ON にして Windows 98 を起動する。

2 .... 本製品の USB コネクタをパソコンの USB 端子に差し込む。

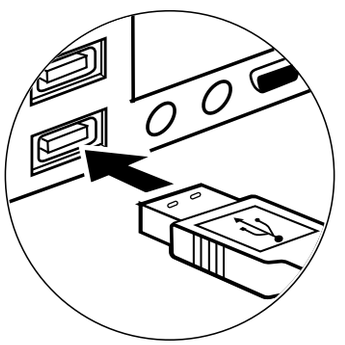
3 .... デバイスドライバをインストールする。

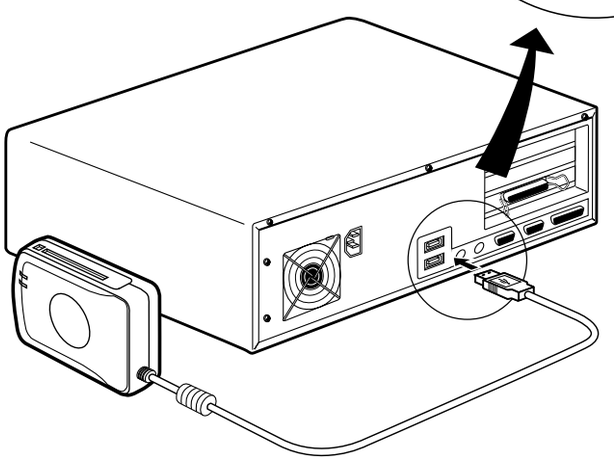
1　パソコンの電源を入れる

モニタとパソコンの電源を入れて、Windows 98 を起動します。

2　パソコンとの接続 (IBM PC/AT 互換機)

パソコンのUSBポートコネクタと本機のUSBコネクタを接続します。コネクタはしっかりと奥まで差し込んでください。





☞ **接続する際は、コネクタの上下を間違えないよう、必ず確認してから行ってください。無理に挿入すると、破損する恐れがあります。**

▶パソコン使用中いつでもUSBコネクタを接続することが可能です。

パソコン使用環境

本製品は次のパソコン環境でお使いいただけます。

USBポートを備えているIBM PC/ AT 互換機 ＋ **Windows 98**

または

NEC PC98-NX 全機種

3　デバイスドライバのインストール

ソフトウェアを下記の手順でインストールする必要があります。

1. まずパソコンの電源をONにしてWindows 98を起動します。次に付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。

2. 本機をパソコン本体に接続します。

3.「新しいハードウェアの追加ウィザード」のウィンドウが表示されますので〔次へ>〕のボタンをクリックします。

4.「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択し〔次へ>〕のボタンをクリックします。

（D ドライブが CD-ROM の場合）

5. このような画面が表示されたら「検索場所の指定(L)」を選択し「D:\Win98」とキー入力してください。〔次へ>〕のボタンをクリックします。

（D ドライブが CD-ROM の場合）

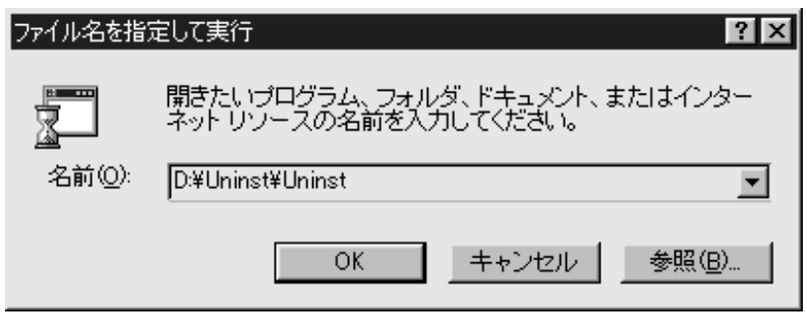
6. ドライバが見つかると上のような画面が表示されますので、〔次へ >〕のボタンをクリックします。

7. ドライバのインストールが終了すると、このような画面が表示されますので、〔完了〕ボタンをクリックします。

以上でインストールは完了です。
以後、USB コネクタを接続するだけで自動的に本製品が認識されます。

デバイスドライバのアンインストール方法

1. 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットしてください。
2. 〔スタート〕ボタンを押し「ファイル名を指定して実行する」を選び「ファイル名を指定して実行」のウィンドウを開き「D:\Uninst\Uninst」とキー入力して〔OK〕ボタンをクリックします。



（D ドライブが CD-ROM の場合）

3. 「Memory Card Reader / Writer Driver Uninstall」のウィンドウが開きますのでドライバを削除したい場合は〔OK〕ボタンを、削除したくない場合は〔Cancel〕ボタンをクリックしてください。

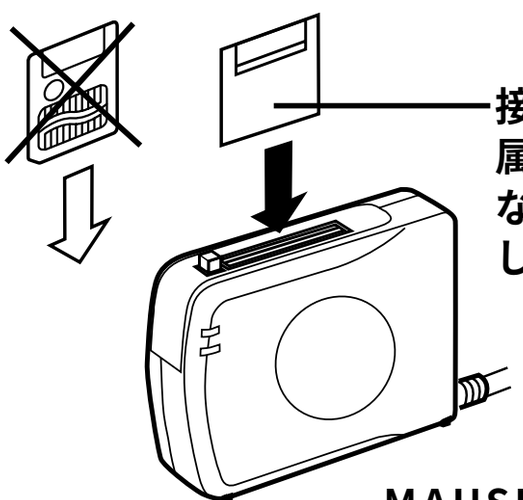
4. 〔OK〕ボタンをクリックしドライバを削除した場合はパソコンを再起動してください。

基本操作

スマートメディア（以下カードといいます）をご使用になるには、デバイスドライバがパソコンにインストールされていなければなりません。

カードを入れる

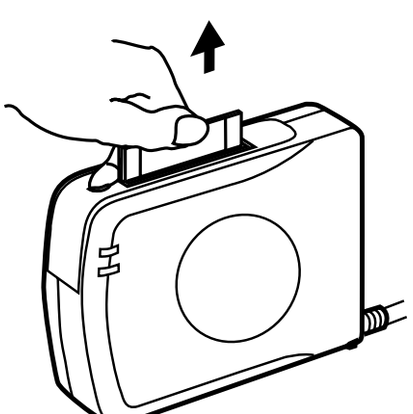
カードを図のような向きでしっかり奥まで挿入します。



カードを挿入するときは、カードの向きに注意してください。無理に逆方向に挿入すると、スロットやカードが破損したり、データが失われることがあります。

カードを取り出す

カードの取り出しは、アクセスランプが消えていることを確認してから図のように引き出します。



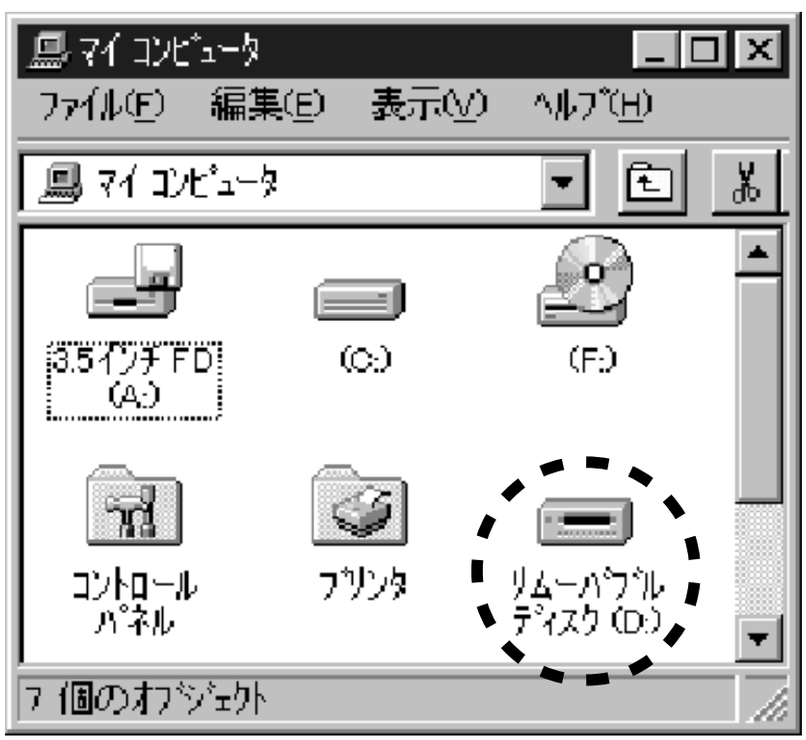
アクセスランプの点灯中はデータのリード / ライトが行われています。点灯中にカードを取り出したり、USBコネクタを抜くとデータが失われます。

Windows 98 上の操作

ファイルのコピー

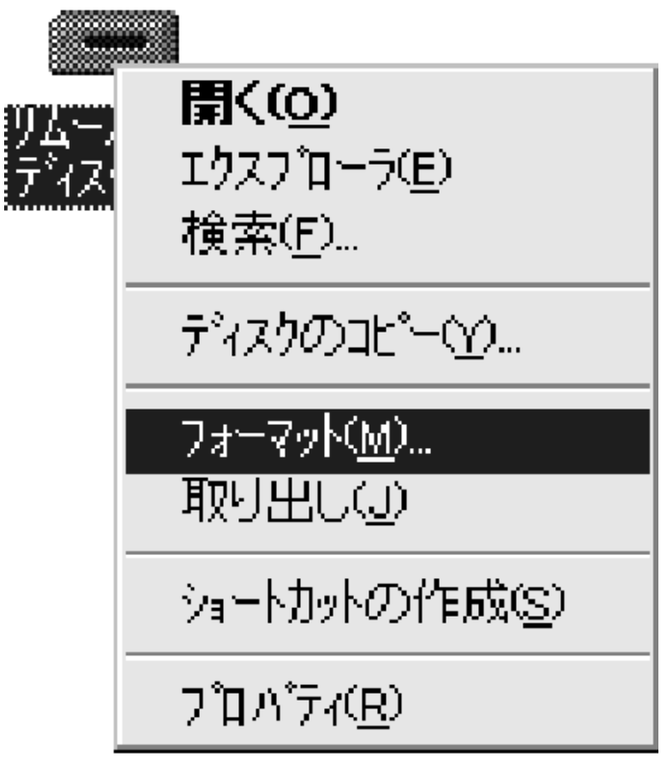
まずWindows 98を起動します。マイコンピュータをダブルクリックしてマイコンピュータのウィンドウを開くと、次のようなリムーバブルディスクのアイコンが表示されます。（接続されているHDDなどの環境によってドライブ番号D:E:などは異なります。）

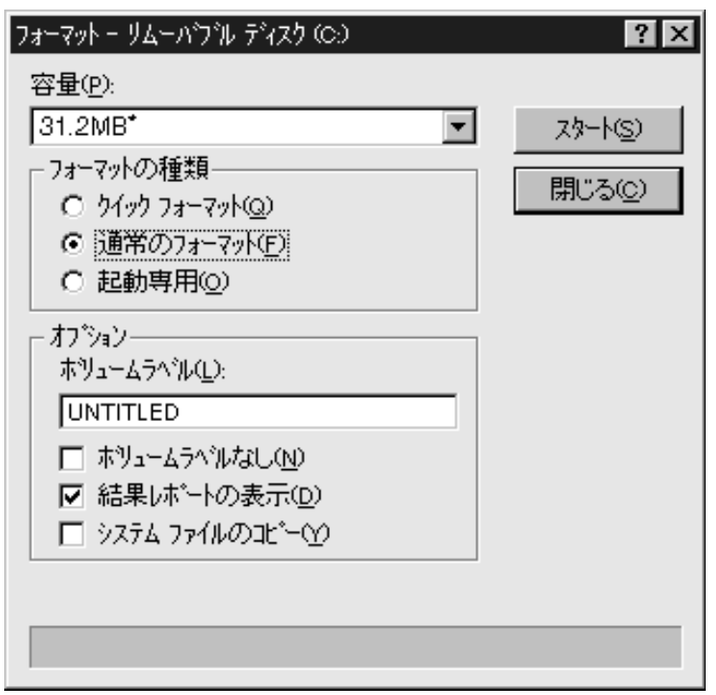
ファイルのコピーはフロッピーディスクのデータをコピーするのと同じです。コピー元のデータのアイコンをドラッグしてコピー先のディスク上でマウスボタンをはなしてください。



フォーマットのしかた

弊社のカードは出荷時にすでにフォーマットされていますので特にフォーマットする必要はありません。**また Windows 98 でフォーマットをした場合デジタルカメラで認識されないことがありますので絶対にフォーマットを行わないでください。**ただし、やむを得ずフォーマットを行わなければならない場合には、以下の手順に従ってフォーマットを行ってください。**フォーマットすることにより、カード内のデータは全て削除されますのでご注意ください。**





※ 32MB スマートメディアの場合

1. リムーバブルディスクにポインタを合わせ、マウスの右ボタンをクリックします。表示されるメニューからフォーマットを選択します。

2. このダイアログが表示されます。「通常のフォーマット」を選択して、「スタート(S)」ボタンを押してください。
フォーマットが終了すると、カードが使える状態になります。

☞ **リムーバブルディスクをダブルクリックすると挿入されているスマートメディアのディレクトリや画像ファイルの一覧を確認することができます。**

導入の手順 (for Macintosh)

1 .... 本製品を接続せずにパソコンの電源を ON にして Mac OS を起動する。

2 .... デバイスドライバをインストールする。

3 .... 再起動する。

4 .... 本製品の USB コネクタをパソコンの USB 端子に差し込む。

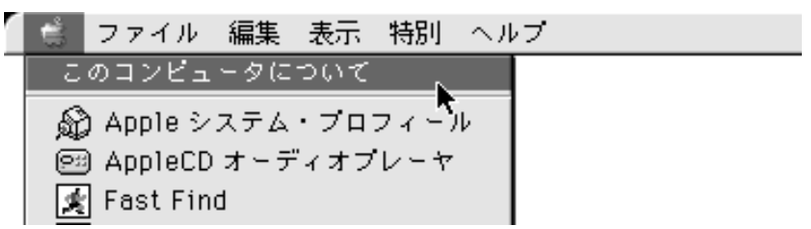
1　パソコンの電源を入れる

モニタとパソコンの電源を入れて、Mac OS を起動します。

2　デバイスドライバのインストール

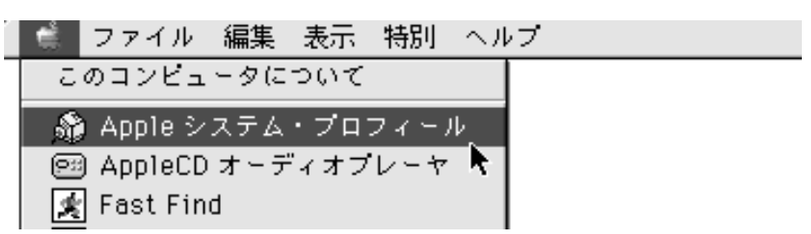
本製品は Mac OS 8.6 対応となっております。
最初に以下の手順に従ってお持ちの Mac OS のバージョンおよび USB バージョンを確認してください。

1. アップルマークから「このコンピュータについて」を選択してください。



Mac OS バージョンの確認

2. アップルマークから「Apple システム・プロフィール」を選択してください。

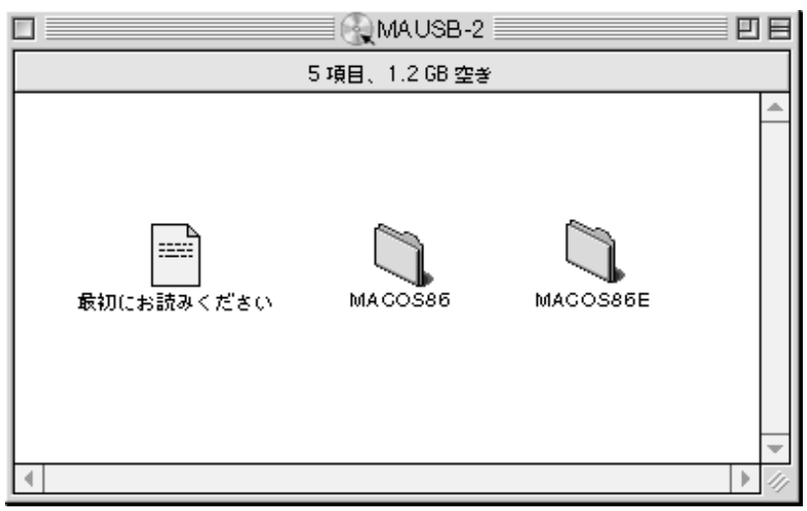


3. 「Appleシステム・プロフィール」の中の「装置とボリューム」を選択し、丸で囲んだ部分を確認してください。この場合はUSBのバージョン1.2になります。

USB バージョンの確認

4. CD-ROM（デバイスドライバ）をCD-ROMドライブにセットし、「MAUSB-2」アイコンをダブルクリックしてください。
右のような画面になります。

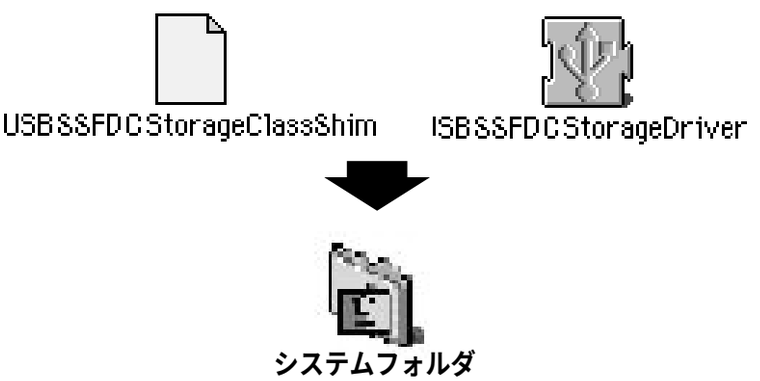
MAUSB-2



デバイスドライバをインストールする

1. Mac 86 のフォルダをダブルクリックすると右のような 2 つのドライバが入っています。

2. 図のように 2 つのドライバを両方とも直接システムフォルダにドラッグ & ドロップしてください。



3. 図のようなメッセージが表示されるので「OK」ボタンをクリックします。

3 再起動

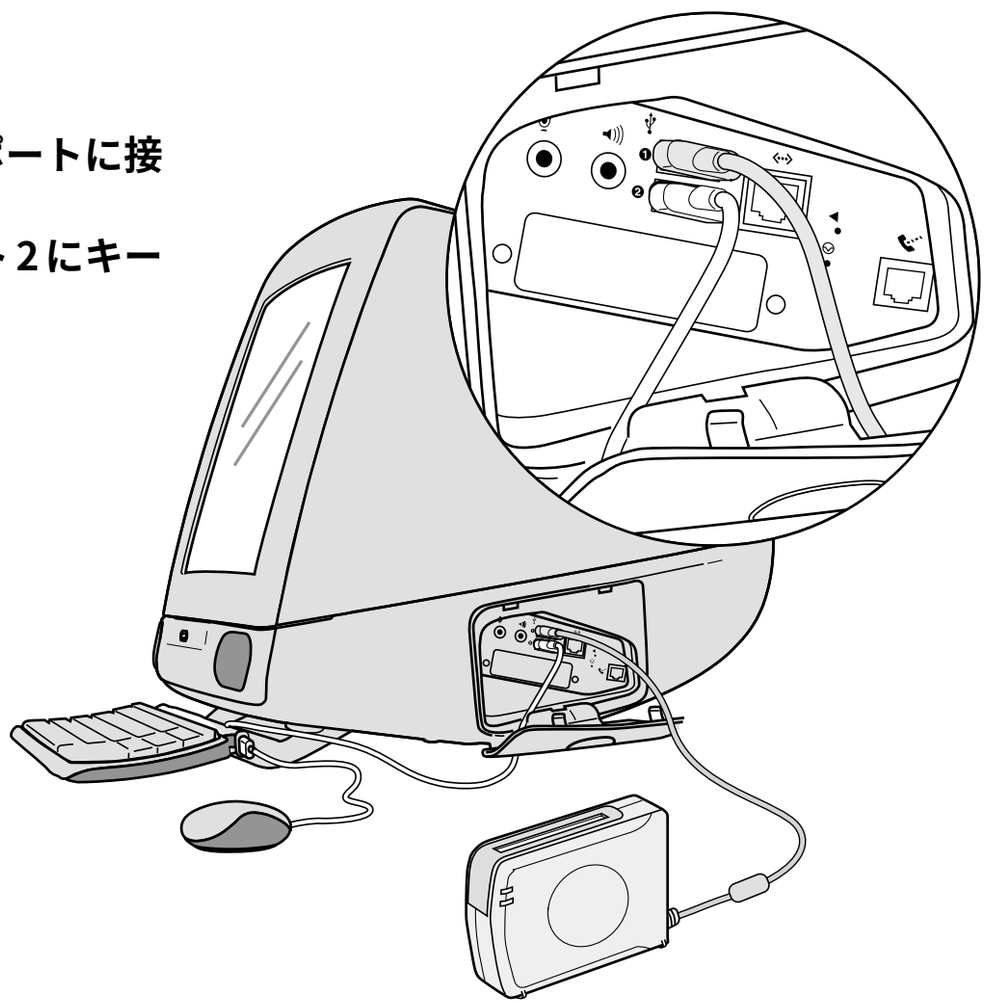
以上でデバイスドライバのインストールは完了です。ドライバを有効にするために Macintosh を再起動してください。

4 パソコンとの接続

USB コネクタの接続

MacintoshのUSBポートコネクタに本機のUSBコネクタを接続します。コネクタはしっかりと奥まで差し込んでください。

この接続図は、iMac 本体の USB ポートに接続した例です。
USBポート1に本機を、USBポート2にキーボードを接続しています。



☞ **接続する際は、コネクタの形状、上下を間違えないように、必ず確認してから行ってください。無理に挿入すると、破損する恐れがあります。**

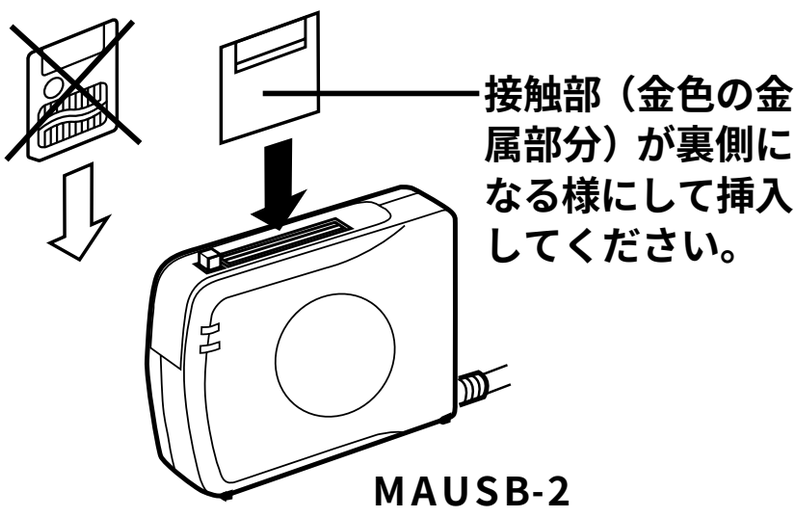
☞ **接続する際は、必ずデバイスドライバをインストールしてから行ってください。**

基本操作

スマートメディア（以下カードといいます）をご使用になるには、デバイスドライバがパソコンにインストールされていなければなりません。

カードを入れる

カードを図のような向きでしっかり奥まで挿入します。

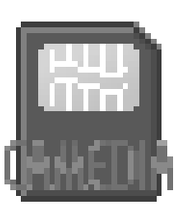


☞ **カードを挿入するときは、カードの向きに注意してください。無理に逆方向に挿入すると、スロットやカードが破損したり、データが失われることがあります。**

ファイルを読み書きする

1. 前項の要領でカードを本機に挿入します。

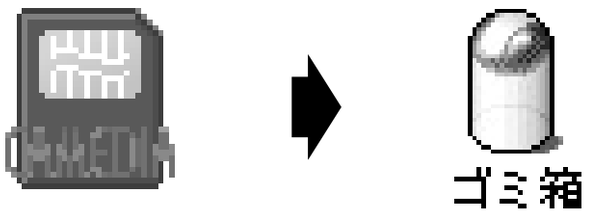
2. アクセスランプが点滅し、デスクトップ上にはアイコンが表示されます。ダブルクリックしてウィンドウを開けてください。



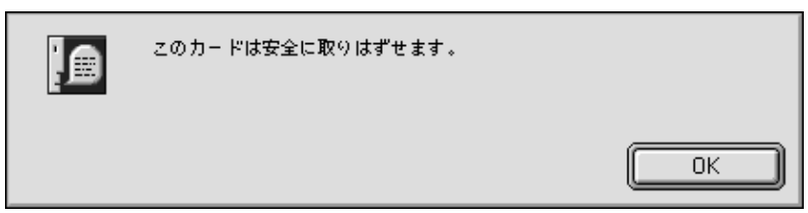
☞ **カードのアイコンは、ご使用のカードや OS によって若干異なります。**

カードを取り出す

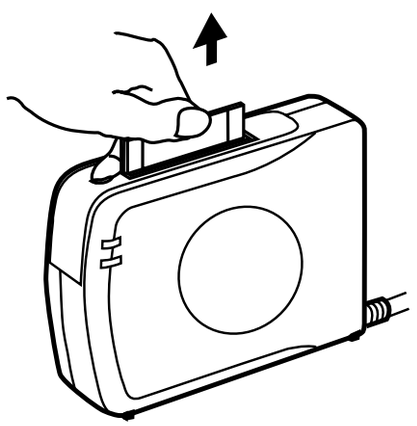
1. デスクトップ上のカードのアイコンをゴミ箱にドラッグ＆ドロップします。



2. このような画面が表示されます。「OK」ボタンをクリックして本機からカードを取り出します。



3. カードの取り出しは、アクセスランプが消えていることを確認してから図のように引き出します。



☞ **アクセスランプの点灯中はデータのリード / ライトが行われています。点灯中にカードを取り出したり、USB コネクタを抜くとデータが失われます。**

トラブルシューティング

IBM PC/AT 互換機

問題点	原因	解決方法
電源が入らない	USB コネクタが外れて正しく接続されていない	USB コネクタをパソコン本体に差し込みなおす
カードを認識しない（マイコンピュータにリムーバブルディスクのアイコンが表示されない）	デバイスドライバが正しくイントールされていない	本マニュアルに従い１度「アンインストール」した後にドライバを再インストールしなおす
READY ランプが点灯しない	Windows 98 が当製品を認識しない	USB コネクタを接続しなおす
カードにアクセスできない	● カードが正しく挿入されていない ● USB コネクタが外れて正しく接続されていない ● ノイズ等で動作不安定になることがある	● カードの向きを確かめ差し込みなおす ● USB コネクタを差し込みなおす ● カードや USB コネクタを差し込みなおす

Macintosh

問題点	原因	解決方法
電源が入らない	USB コネクタが外れて正しく接続されていない	USB コネクタをパソコン本体に差し込みなおす
カードがマウントされない (アイコンが表示されない)	デバイスドライバが正しくイントールされていない	USB コネクタの接続をやりなおす
	Mac OS および USB のバージョンが違っている	OS と USB のバージョンを確認する
	デバイスドライバがインストールされていない	デバイスドライバをインストールする
	カードが正しく挿入されていない	カードの向きを確認して確実に挿入する
カードにアクセスできない	ノイズ等で動作不安定になることがある	カードや USB コネクタを差し込みなおす

製品の仕様

＜主な仕様＞

- **対応スマートメディア** : 2/4/8/16/32/64MB (5V/3.3V 自動切り替え)
- **ホストインターフェース** : USB V1.1 (最大 12Mbps)
- **外形・重量** : 94(W) × 69(H) × 25.3(D)mm, 150g
- **動作電圧** : 5V±5%
- **消費電流（リード／ライト時）** : 最大 0.1A
- **動作温湿度範囲** : 5 ～ 40°C, 20 ～ 80%
- **保存温度範囲** : −20 ～ 80°C

＜動作環境＞

- **USB インターフェースを持つパソコン**
- **Windows 98（日本語）**
- **Mac OS 8.6（日本語）**

* 仕様は予告なく変更する場合があります。

MEMO

MEMO

OLYMPUS®

オリンパス光学工業株式会社

〒163-8610　東京都新宿区西新宿１の22の２　新宿サンエービル

カスタマーサポートセンター（製品に関するお問い合わせ）

Tel. 0426(42)7499　Fax. 0426(42)7486

＜アクセスポイント＞

札　幌	011-231-2338
仙　台	022-218-8437
東　京（八王子）	0426-42-7499
名古屋	052-201-9585
大　阪	06-6252-0506
広　島	082-222-0808
福　岡	092-724-8215

※ アクセスポイントにお電話いただきますと、オリンパスカスタマーサポートセンターに転送されます。アクセスポイントまでの電話料金はお客様のご負担となりますので、ご了承ください。

営業時間　10：00～17：00（土・日曜、祝日及び弊社定休日を除く）

※ オリンパスホームページ　http://www.olympus.co.jpでデジタルカメラ及び関連製品の技術提供をしております。

国内サービスステーション（修理受付窓口）

※ 土・日曜、祝日および年末年始は原則として休みます。オリンパスプラザ内の東京サービスステーションは土曜も営業しております。

東　京	〒101-0052	千代田区神田小川町１の３の１　小川町三井ビル(オリンパスプラザ内)	Tel.03(3292)1931
札　幌	〒060-0034	札幌市中央区北４条東１丁目２の３　札幌フコク生命ビル	Tel.011(231)2320
仙　台	〒981-3133	仙台市泉区中央１丁目13-4 泉エクセルビル	Tel.022(218)8421
新　潟	〒950-0087	新潟市東大通り２の４の10　日本生命新潟ビル	Tel.025(245)7337
松　本	〒390-0815	松本市深志１の２の11　松本昭和ビル	Tel.0263(36)5331
名古屋	〒460-0003	名古屋市中区錦２の19の25　日本生命広小路ビル	Tel.052(201)9571
金　沢	〒920-0961	金沢市香林坊１の２の24　千代田生命金沢ビル	Tel.076(262)8257
大　阪	〒542-0081	大阪市中央区南船場２の12の26　オリンパス大阪センター	Tel.06(6252)6991
高　松	〒760-0007	高松市中央町11の11　高松大林ビル	Tel.087(834)6166
広　島	〒730-0013	広島市中区八丁堀16の11　日本生命広島第２ビル	Tel.082(228)3821
福　岡	〒810-0001	福岡市中央区天神１の14の１　日本生命福岡ビル	Tel.092(761)4466
鹿児島	〒892-0846	鹿児島市加治屋町12の７　日本生命加治屋町ビル	Tel.099(225)1105
沖　縄	〒900-0015	那覇市久茂地３の１の１　日本生命那覇ビル	Tel.098(864)5396